Make More Sustainable
サステナブルインフラの「いちご」

2021 年 1 月 8 日

各　位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区内幸町一丁目 1 番 1 号
いちごオフィスリート投資法人
代表者名　執行役員　髙塚　義弘
（コード番号 8975）www.ichigo-office.co.jp
資産運用会社名
いちご投資顧問株式会社
代表者名　代表取締役社長執行役員　岩井　裕志
問合せ先　執行役員オフィスリート本部長　平岡　早苗
（電話番号　03-3502-4891）

ポートフォリオ稼働率速報値（2020 年 12 月末時点）のお知らせ

いちごオフィスリート投資法人（以下、「本投資法人」という。）のポートフォリオ稼働率速報値（2020 年 12 月末時点）につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. ポートフォリオ稼働率

		2020 年 11 月末時点（確定値：A）	2020 年 12 月末時点（速報値：B）	増減見込（B）-（A）
全物件		**96.7%**	**96.6%**	**-0.1%**
用途別	オフィス	96.8%	96.7%	-0.1%
	その他	94.4%	94.4%	–
地域別	都心 6 区	95.9%	94.9%	-1.0%
	その他首都圏	98.1%	98.2%	+0.1%
	4 大都市	95.5%	96.9%	+1.4%
	その他主要都市	98.6%	98.6%	–
物件数		85	86	+1
テナント数		919	932	+13
賃貸可能面積		259,812.21m^2	約 264,600m^2	
賃貸面積		251,231.00m^2	約 255,600m^2	

※1　上述開示数値は会計監査人の監査を受けておりません。
※2　賃貸可能面積は個々の不動産において賃貸が可能な面積を意味し、改装や賃貸借契約形態等により多少の変動が生じます。
※3　地域別における各地域は以下を表しております。
「都心 6 区」･･･千代田区、港区、中央区、新宿区、渋谷区、品川区
「その他首都圏」･･･東京都（都心 6 区を除く）、神奈川県、千葉県、埼玉県
「4 大都市」･･･大阪市、名古屋市、福岡市、札幌市
※4　賃貸可能面積および賃貸面積の速報値については、100m^2 未満を切り捨てて表示しております。

2. 主な差異の要因

大井町センタービル、いちご広尾ビル、いちご五反田ビルの一部テナント解約により、用途別「オフィス」および地域別「都心6区」の稼働率が低下した一方、いちご錦ファーストビル、いちご錦ビルで新規成約があったため、地域別「4大都市」の稼働率が向上いたしました。

なお、2020年12月18日付でいちご立川ビルを取得した結果、賃貸可能面積が増加しております。また、本物件の2020年12月末時点の稼働率が100%であり、地域別「その他首都圏」の稼働率が向上いたしました。

※ 取得の詳細につきましては、2020年12月14日付発表の「資産の取得のお知らせ（いちご立川ビル）」をご参照ください。

3. 稼働向上に向けた取り組み

本投資法人は、「サステナビリティ経営」の実現を重要な経営課題とし、ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを積極的に推進しております。環境への取り組みにおいては、GRESB リアルエステイト評価（※）で4年連続の最高位「Green Star」を獲得するとともに、保有物件における各種環境認証のさらなる取得を進めております。直近では、2020年12月にいちご・みらい信金ビルおよびウィン第2五反田ビルにおいて、新たに建築環境総合性能評価システム（CASBEE）認証でA評価を取得しました。これにより各種環境認証の取得物件は合計13物件、オフィス物件全体の賃貸可能面積（2020年12月14日時点）の24.7%となっております。

本投資法人では、今後もテナント満足度向上を目的とした施策を積極的に実施するとともに、引き続き、サステナビリティ経営の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

（※）GRESB リアルエステイト評価は、責任投資原則（PRI）を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に2009年に創設された、不動産セクターのESG（環境・社会・ガバナンス）パフォーマンスを測る年次のベンチマーク評価です。

■ CASBEE（建築環境総合性能評価システム）

■ BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）

■ DBJ Green Building

以　上